



白鳳点描

白鳳小の1月を振り返って

校長 水野 夏子

今年の1月は、ぽかぽか陽気の日もあれば、雪が舞うような寒さの日もありました。そんな中、白鳳小学校の子どもたちは、元気に学校生活を送っています。2月号の学校だよりは、1月の子どもたちの様子を振り返ります。

1月10日(金)早朝にたくさんの雪が降りました。おかげで運動場は真っ白です。登校するまでに一通り雪遊びをしてきた子もいましたが、この日は特別に学級の皆で雪遊びをしたところも多くありました。運動場に雪だるまがいくつもできました。



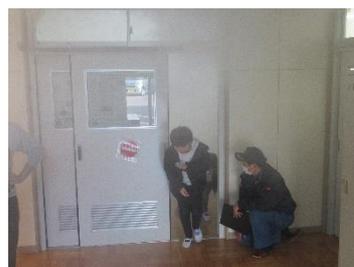
【雪遊びの様子】

1月13日(月) 渋川神社にて「どんど焼き」が行われました。校長もお招きいただき、地域の方々と一緒にこの地域と子どもたちの無病息災を願いました。「総合的な学習の時間」で報告できるように、熱心にメモを取ったり、係の方にインタビューしたりしている子どもたちにも出会いました。



【どんど焼き】

1月14日(火)火災の避難訓練を行いました。放送をよく聞いて出火場所を避けて避難することができました。消防署員の方のお話もしっかり聞くことができました。国内外で火災のニュースが毎日のように報道されていたので、タイムリーな話題となりました。6年生は煙道体験も行い、火災の時に鼻や口を覆うことの意味を学びました。



【煙道体験】

1月20日(月)からの5日間は、「みんなで目指そう 走ろう週間」でした。冬季における運動を促進し、体力向上を目指しました。体育委員会が中心となって、子どもたちが興味を引くようなカードを用意してくれました。15分放課だけでなく、朝の時間にも自主的に走っている姿がありました。学級で子どもたちの走った距離を合計すると、ディズニーランドにまで到達するクラスもありました。



【走ろう週間】

2月12日(水)には、学校公開があります。寒さに負けず元気に過ごす子どもたちの様子をご参観ください。感染症が心配な時期でもありますので、換気をしています。温かい服装でお出かけください。